第２次長崎県地球温暖化（気候変動）対策実行計画について

国内外の地球温暖化問題を取り巻く状況の変化や、本県における影響の拡大・深刻化のおそれを踏まえ、「長崎県地球温暖化対策実行計画」（計画期間：2013～2020 年度）の後継計画として、必要な対策を更に進めていくために、「第２次長崎県地球温暖化（気候変動）対策実行計画」を策定し、令和３年度から各種対策に取り組んでいます。

本計画では、「環境にやさしく、気候変動によるこれまでにない災害リスク等に適応した、脱炭素・資源循環型の持続可能な社会が実現した長崎県」を目指すべき将来像として掲げています。

なお、本計画の中間見直し（数値目標の一部を変更）を行い、令和８年３月に改訂版を策定していますが、本報告は、改訂前の計画に基づき、令和７年度の取組に対する評価を行っています。

（１）計画期間

令和３年（2021）年度から令和 12 年（2030）年度までの 10 年間

（２）削減目標

中期目標：令和 12（2030）年度に温室効果ガスを 45.2%削減（基準年度 2013 年度）

長期目標：国が目指す「2050 年までに脱炭素社会の実現」を踏まえて、
本県においても必要な対策に取り組んでいく。

表１　温室効果ガス排出量の削減目標と現状　（単位：万 t-CO_2）

部門・分野	2013 年度（基準年度）	2023 年度（速報値）現状		2030 年度（目標年度）	
	排出量	排出量	2013 年度比	排出量	2013 年度比
産業部門	173.3	101.3	△41.5%	82.1	△52.6%
業務その他部門	233.7	140.0	△40.1%	105.5	△54.9%
家庭部門	234.0	127.8	△45.4%	100.5	△57.1%
運輸部門	220.7	191.1	△13.4%	167.8	△24.0%
エネルギー転換部門	128.5	115.0	△10.5%	111.7	△13.1%
廃棄物部門	28.9	49.5	71.0%	28.1	△2.8%
メタン・一酸化二窒素・代替フロン等	69.2	75.7	9.5%	59.8	△13.5%
森林吸収量	—	—	—	△59.0	—
合計	1,088.4	800.4	△26.5%	596.4	△45.2%

※端数処理の関係上、合計行の値が各行を合計した値と一致しない場合がある。

（３）施策体系

県が取り組む様々な施策について、大きく２つ、温室効果ガス排出抑制等の《緩和策》と、気候変動による影響を予防・軽減するための《適応策》に整理し、緩和策では、産業、業務その他部門などの「温室効果ガス排出抑制策」のほか、「部門横断的対策」「温室効果ガス吸収源対策」「二酸化炭素以外の温室効果ガス対策」「共通策」に分け、適応策では７つの分野に整理し、各施策に取り組んでいます。

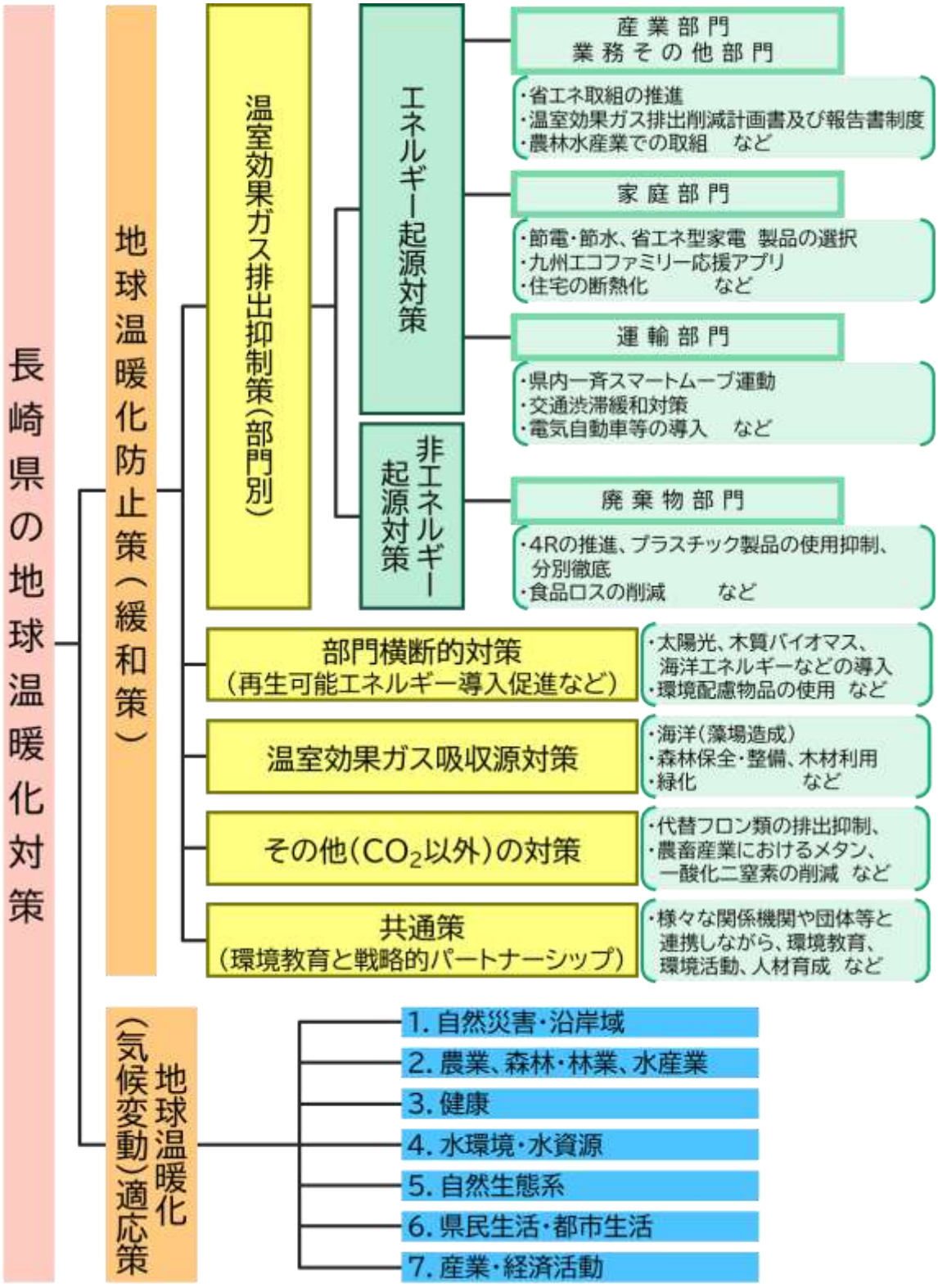


図１　各施策の体系図

（４）計画の進捗管理

①進捗管理の方法

本計画の推進にあたっては、毎年度、計画の達成状況等について点検・評価（自己評価）し、本計画の指標の推移のほか、長崎県総合計画、長崎県環境基本計画に掲げられた温暖化対策に関連する指標の推移を把握し、「21 長崎県環境づくり推進本部（幹事会）」、「長崎県環境審議会」において、本計画の進捗状況の評価を行います。

本計画では、主な施策や重点対策について、指標を設定しており、進捗管理はこの指標に係る達成状況の分析により実施しています。

なお、評価方法は、以下の「達成」、「順調」、「やや遅れ」、「遅れ」の区分により評価しています。

＜数値目標の達成状況の評価方法＞

「達成」	最終目標年度の目標値を達成した。（累計ベースの目標を設定していて、実績が極めて好調な場合や、目標の最終年度が既に到来した場合など）
「順調」	令和７年度の目標値を達成した。（「達成」に該当するものを除く）
「やや遅れ」	令和７年度の目標値は達成できなかったが、基準年度の数値からの改善はみられる。（「遅れ」以外のもの）
「遅れ」	令和７年度の目標値を達成できず、基準年度の数値と比較しても改善がみられない。（実績が基準値から下回っている。または、令和７年度目標値に対する実績値が 70%未満の場合）

②進捗状況の評価結果

以下では、数値目標を＜緩和策＞と＜適応策＞に分けて整理し、評価しています。

＜緩和策＞

令和７年度の各数値目標の評価結果を取りまとめたものを表２に示しています。

緩和策については、主な施策や重点施策の 23 項目（うち重複 1）に数値目標を設定しています。そのうち、令和７年度の実績値が算定中である３項目を除く 20 項目の令和７年度の進捗状況は、目標を達成したもの（達成・順調）が９項目（45.0%）、目標を達成できなかったものの、改善傾向にあるもの（やや遅れ）が１項目（5.0%）、目標を達成できず今後の進捗に課題があると考えられるもの（遅れ）が 10 項目（50.0%）でした。

表２　令和７年度の各数値目標の評価結果（緩和策）

部門等	数値目標数	評価可能 数値目標数	順調・達成	やや遅れ	遅れ
産業・業務その他	3	3	1	0	2
家庭	5	5	3	0	2
運輸	2	2	1	0	1
廃棄物	2	0	0	0	0
部門横断	4	3	0	0	3
吸収源	3（重複１）	3（重複１）	1	0	2（重複１）
共通策	4	4	3	1	0
合計	23（重複１）	20（重複１）	9 45.0%	1 5.0%	10（重複１） 50.0%

「遅れ」の評価となった 10 項目（重複１）の理由等については、表３のとおりです。

表３　「遅れ」の評価となった項目の理由等（緩和策）

部門等	指標名	令和７年度実績値 （目標値）	「遅れ」の理由等
産業・業務その他	県庁における電気使用量	62,513 千 kWh （速報値） （58,400 千 kWh）	前年度よりも全体としては削減されているものの、一部施設においては夏季の空調設備の使用増等に伴い、電気使用量が増加しており、目標達成には至らなかった。高効率設備への更新や運用改善により電気使用量のさらなる削減に努める。
	県内における木材生産量	162 千 m3 （200 千 m3）	事業対象箇所の奥地化に伴う生産条件の悪化や、生産性向上に向けたスマート林業技術の普及が進んでいないことから、生産量が伸び悩んだ。
家庭	九州エコファミリー応援アプリ登録者数	6,510 人 （20,000 人）	アプリは九州各県が共同で運営しており、様々な媒体や機会を通じて登録を呼び掛けているが、各県とも登録が伸び悩んでおり、登録や活用の促進に向けて、アプリ内容の改善やアプリ自体のさらなる周知が必要である。
	我が家の省エネ日記の提出者数	819 人 （3,000 人）	令和３・４年度は目標を達成したが、令和５年度以降目標未達となっている。令和３・４年度はコロナ禍のため、家庭内で実施可能な省エネ日記への参加数が多かった。その後コロナ終息により夏休みの自由研究需要を狙った各種イベント（工作や観察会など）が復活し、省エネ日記が選ばれる機会が減ったものと推測される。

			これに加え、県教育庁からの通達により、学校ごとでの結果の取りまとめができなくなり、提出方法が児童個人によるＷＥＢでの提出へと変更されたため、目標を達成することができなかった。
運輸	スマートムーブ参加者（延べ人数）	33,829 人 （50,000 人）	実績報告をより提出しやすくするため、すべての参加者に対してアンケートシステムでの報告方式へ変更した。その結果、前年度よりも全体の参加人数は微増したが、一部の団体では職員への周知不足により回答数が減少し、目標には達しなかった。
部門横断	海洋エネルギー関連産業における雇用者数	442 人 （714 人）	令和 7 年度は、県内外の洋上風力発電事業において、メンテナンスや調査事業等で一定の受注を獲得したが、多くの発電事業において、事業の進捗が当初の想定よりも遅れたことから、発注のタイミングが後ろ倒しとなり、売上高等の目標を下回った。
	海洋エネルギー関連産業における売上高	51 億円 （82 億円）	
	県の機関による環境配慮物品等の調達割合	97.8% （100%）	複数の所属において、業務上、調達方針に適合しない物品の購入が必要だったため、目標を達成しなかった。
吸収源	搬出間伐面積	1,388ha (2,490ha)	森林整備推進による事業対象地の森林境界の確定に時間を要する箇所が増加し、事業着手が遅れたため、目標を達成しなかった。
	県内における木材生産量（重複）	162 千 m3 （200 千 m3）	事業対象箇所の奥地化に伴う生産条件の悪化や、生産性向上に向けたスマート林業技術の普及が進んでいないことから、生産量が伸び悩んだ。

＜適応策＞

令和７年度の各数値目標の評価結果を取りまとめたものを表４に示しています。

適応策については、重点施策の 21 項目に数値目標を設定しています。そのうち、令和７年度の実績値が算定中である２項目を除く 19 項目の令和７年度の進捗状況は、目標を達成したもの（達成・順調）が 13 項目（68.4%）、目標を達成できなかったものの、改善傾向にあるもの（やや遅れ）が１項目（5.3%）、目標を達成できず今後の進捗に課題があると考えられるもの（遅れ）が５項目（26.3%）でした。

表４　令和７年度の各数値目標の評価結果（適応策）

分野	数値目標数	評価可能 数値目標数	順調・達成	やや遅れ	遅れ
自然災害・沿岸域	6	6	3	0	3
農業、森林・林業、 水産業	6	5	4	1	0
健康	1	1	1	0	0
水環境・水資源	4	3	1	0	2
自然生態系	4	4	4	0	0
合計	21	19	13 68.4%	1 5.3%	5 26.3%

「遅れ」の評価となった５項目の理由等については、表５のとおりです。

表５　「遅れ」の評価となった項目の理由等（適応策）

分野	指標名	令和７年度実績値 （目標値）	「遅れ」の理由等
自然災害・沿岸域	人口千人あたりの消防団員数	13.5 人 （14.7 人）	消防団員の高齢化、家庭との両立の負担、ボランティア意識の低下等社会的要因により消防団員数が減少している。
	海上交通ネットワークの拠点となる港湾の整備率	41% （83%）	県下全体で整備が進捗しているものの、実績が目標を下回る状況。
	避難行動要支援者の個別支援計画策定済み率（累計）	24.2% （100%）	各市町において個別避難計画作成の取組は進められているが、要支援者本人の同意が必要であることや、自治会、民生委員、福祉専門職など、支援を行う多くの関係機関との連携が必要であり、相当の時間を要している現状がある。
水環境・水資源	大村湾の水質（COD75%値平均）	2.2mg/L （2.0mg/L）	降雨による流域からの汚濁負荷の流入などさまざまな要因が考えられる。

	諫早湾干拓調整池の水質（COD75%値平均）	9.2mg/L（5.0mg/L）	諫早湾干拓調整池の水質は目標値を超過した状況が続いており、流域からの汚濁負荷や調整池内の底泥の巻き上げ、水温上昇による植物プランクトンの増大などさまざまな要因が考えられる。

（５）今後の取組方針

本計画が目指す「環境にやさしく、気候変動によるこれまでにない災害リスク等に適応した、脱炭素・資源循環型の持続可能な社会の実現」のためには、市町、県民や事業者、NPO などの様々な主体による取組とともに、各主体が連携した取組が必要であり、県民総ぐるみで進めることが重要です。

進捗状況の順調・遅れにかかわらず、引き続き担当部局を中心に事業内容の見直し・改善等を行いながら、取組を推進する必要があります。

（参考）数値目標の進捗状況

＜緩和策＞

１．産業・業務その他部門

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
県庁における電気使用量	目標値	－	58,400 千 kWh	58,400 千 kWh (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	65,887 千 kWh (R1 年度)	62,513 千 kWh （速報値）	－	担当課
	達成率	－	45.1%	－	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
県内における木材生産量	目標値	－	200 千 m3	260 千 m3 (R12 年度)	**遅れ**
	実績値	168 千 m3 (R1 年度)	162 千 m3	－	担当課
	達成率	－	81.0%	－	林政課 森林整備室

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
再生可能エネルギー関連事業化件数（累計）	目標値	－	1 件	1 件 (R4 年度)	**達成**
	実績値	0 件 (R1 年度)	1 件	－	担当課
	達成率	－	100%	－	新エネルギー推進室

２．家庭部門

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
九州エコファミリー応援アプリ登録者数	目標値	－	20,000 人	20,000 人 (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	0 人 (R2 年度)	6,510 人	－	担当課
	達成率	－	32.6%	－	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
インターネット・SNS 等による長期優良住宅制度の情報発信回数	目標値	-	1 回	1 回（毎年） (R7 年度)	**達成**
	実績値	0 回 (R2 年度)	2 回	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	住宅課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
省エネ住宅の普及に関する県ホームページ等での情報発信回数	目標値	-	1 回	1 回（毎年） (R8 年度)	**順調**
	実績値	0 回 (R2 年度)	2 回	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	住宅課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
住宅の省エネ化等に関する講習会等の開催回数	目標値	-	1 回	1 回（毎年） (R7 年度)	**達成**
	実績値	1 回 (R2 年度)	1 回	-	担当課
	達成率	-	100%	-	住宅課 地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
我が家の省エネ日記の提出者数	目標値	-	3,000 人	3,000 人 (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	1,555 人 (R2 年度)	819 人	-	担当課
	達成率	-	27.3%	-	地域環境課

3．運輸部門

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
スマートムーブ 参加者（延べ人数）	目標値	-	50,000 人	50,000 人 (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	40,037 人 (R1 年度)	33,829 人	-	担当課
	達成率	-	67.7%	-	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
高規格幹線道路・ 地域高規格道路の 供用率	目標値	-	64.2%	64.2% (R7 年度)	**達成**
	実績値	58.0% (R2 年度)	65.0%	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	道路建設課

4．廃棄物部門

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
一般廃棄物 リサイクル率	目標値	-	20.0%	20.0% (R7 年度)	**算定中**
	実績値	15.6% (R1 年度)	算定中	-	担当課
	達成率	-	-	-	資源循環推進課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
1日1人あたりの 一般廃棄物排出量	目標値	-	900.0g/人・日	900.0g/人・日 (R7 年度)	**算定中**
	実績値	969.0g/人・日 (R1 年度)	算定中	-	担当課
	達成率	-	-	-	資源循環推進課

５．部門横断

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
Ｊクレジット認証量	目標値	－	7,800 トン	7,800 トン (R7 年度)	－
	実績値	1,366 トン (R1 年度)	4,690 トン	－	担当課
	達成率	－	60.1%	－	地域環境課

※令和５年度までで認証を終了したため、指標としての比較が困難。

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
海洋エネルギー関連産業における雇用者数	目標値	－	714 人	905 人 (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	3 人 (H30 年度)	442 人	－	担当課
	達成率	－	61.9%	－	新エネルギー推進室

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
海洋エネルギー関連産業における売上高	目標値	－	82 億円	101 億円 (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	1 億円 (H30 年度)	51 億円	－	担当課
	達成率	－	62.2%	－	新エネルギー推進室

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
県の機関による環境配慮物品等の調達割合	目標値	－	100%	100% (毎年度)	**遅れ**
	実績値	99% (R1 年度)	97.8%	－	担当課
	達成率	－	97.8%	－	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
ゴミゼロながさき実践計画の実践行動項目の実施率	目標値	-	90%	90% (R7 年度)	**算定中**
	実績値	88% (R1 年度)	算定中	-	担当課
	達成率	-	-	-	資源循環推進課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
長崎県ストップ温暖化レインボープランの実践行動項目の実施	目標値	-	94.0%	94.0% (R7 年度)	-
	実績値	91.0% (R1 年度)	未実施	-	担当課
	達成率	-	-	-	地域環境課

※令和７年度に新たな活動指針を策定したため、レインボープランの実施はしていない。

６．吸収源

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
漁場整備面積（累計）	目標値	-	822km^2	822km^2 (R7 年度)	**達成**
	実績値	622km^2 (H26 年度)	861km^2	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	漁港漁場課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
搬出間伐面積	目標値	-	2,490ha	2,900ha (R12 年度)	**遅れ**
	実績値	2,081ha (R1 年度)	1,388ha	-	担当課
	達成率	-	57.6%	-	林政課 森林整備室

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
県内における木材生産量（重複）	目標値	-	200 千 m3	260 千 m3 (R12 年度)	**遅れ**
	実績値	168 千 m3 (R1 年度)	162 千 m3	-	担当課
	達成率	-	81.0%	-	林政課 森林整備室

7．共通策

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
身近な環境保全活動に取り組んでいる人の割合	目標値	-	84.1%	84.1% (R7 年度)	**達成**
	実績値	62.0% (H30 年度)	87.6%	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	県民生活環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
郷土学習資料を活用している中学校の割合	目標値	-	100%	100% (毎年度)	**順調**
	実績値	100% (R1 年度)	100%	-	担当課
	達成率	-	100%	-	義務教育課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
地球温暖化活動推進員による普及啓発活動に参加した県民数（延べ人数）	目標値	-	35,000 人	35,000 人 (毎年度)	**順調**
	実績値	37,559 人 (R1 年度)	49,636 人	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
県立高等学校での環境教育の実施率	目標値	-	100.0%	100.0% (毎年度)	**やや遅れ**
	実績値	-	90.0%	-	担当課
	達成率	-	90.0%	-	高校教育課 特別支援教育課

＜適応策＞

１．自然災害・沿岸域

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
人口千人あたりの消防団員数	目標値	-	14.7 人	14.7 人 (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	14.6 人 (R2 年度)	13.5 人	-	担当課
	達成率	-	91.8%	-	消防保安室 警察本部

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
総合防災ポータルサイトのアクセス件数	目標値	-	189,700 回	189,700 回 (毎年度)	-
	実績値	-	-	-	担当課
	達成率	-	-	-	基地対策・ 国民保護課

※令和４年度末に総合ポータルサイトを改修したことにより、旧ポータルではトップページに掲載していた情報を所属 HP に移行したため、指標としての比較が困難。

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
海上交通ネットワークの拠点となる港湾の整備率	目標値	-	83%	83% (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	13% (R1 年度)	41%	-	担当課
	達成率	-	49.4%	-	港湾課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
高潮対策による海岸背後地の浸水被害軽減戸数	目標値	-	338 戸	338 戸 (R7 年度)	**達成**
	実績値	0 戸 (R1 年度)	434 戸	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	港湾課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
防災推進員の新規養成者数	目標値	-	120 人	120 人 (毎年度)	**順調**
	実績値	-	147 人	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	防災企画課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
土砂災害警戒区域内での死者数	目標値	-	0 人	0 人 (R7 年度)	**達成**
	実績値	0 人 (R1 年度)	0 人	-	担当課
	達成率	-	-	-	砂防課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
避難行動要支援者の個別支援計画策定済み率（累計）	目標値	-	100%	100% (R6 年度)	**遅れ**
	実績値	14% (R1 年度)	24.2%	-	担当課
	達成率	-	24.2%	-	福祉保健課

２．農業、森林・林業、水産業

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
水稲高温耐性品種の導入面積（水稲面積に占める割合）	目標値	－	5,135ha (50.8%)	5,135ha (50.8%) (R7 年度)	**やや遅れ**
	実績値	－	4,715ha (49.8%)	－	担当課
	達成率	－	91.8% (98.0%)	－	農政課 農産園芸課

※全体の水稲作付面積が減少していることから、水稲面積に占める高温耐性品種の割合で進捗状況を判定している。

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
病害虫発生予察情報	目標値	－	1 回/月	1 回/月	**順調**
	実績値	－	1 回/月	－	担当課
	達成率	－	100%	－	農業イノベーション推進課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
老朽ため池の整備促進	目標値	－	139 箇所	139 箇所 (R7 年度)	**達成**
	実績値	88 箇所 (R1 年度)	141 箇所	－	担当課
	達成率	－	100%<	－	農村整備課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
野生鳥獣による農作物被害額	目標値	－	120 百万円	120 百万円 (R7 年度)	**算定中**
	実績値	208 百万円 (H30 年度)	算定中	－	担当課
	達成率	－	－	－	農山村振興課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
山地災害危険地区（Ａランク）着手数	目標値	－	794 箇所	794 箇所 (R7 年度)	**達成**
	実績値	716 箇所 (R1 年度)	802 箇所	－	担当課
	達成率	－	100%<	－	森林整備室

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
漁場整備面積（累計）	目標値	－	822km^2	822km^2 (R7 年度)	**達成**
	実績値	622km^2 (H26 年度)	861km^2	－	担当課
	達成率	－	100%<	－	漁港漁場課

３．健康

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
感染症発生動向調査週報速報の発行	目標値	－	52 回	52 回 (毎年度)	**順調**
	実績値	－	52 回	－	担当課
	達成率	－	100%	－	地域保健推進課

４．水環境・水資源

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
水質汚濁に係る環境基準（海域ＣＯＤ）の適合率	目標値	－	86%	86% (毎年度)	**算定中**
	実績値	86% H27-R1 平均値	算定中	－	担当課
	達成率	－	－	－	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
大村湾の水質 （COD75%値平均）	目標値	-	2.0mg/L	2.0mg/L (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	2.0mg/L (R1 年度)	2.2mg/L	-	担当課
	達成率	-	-	-	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
諫早湾干拓調整池の水質 （COD75%値平均）	目標値	-	5.0mg/L	5.0mg/L (R7 年度)	**遅れ**
	実績値	8.6mg/L (R1 年度)	9.2mg/L	-	担当課
	達成率	-	-	-	地域環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
水道用ダムの貯水状況及び月間降水量の県ホームページにおける公表	目標値	-	貯水：24 回 降水：12 回	貯水：24 回 降水：12 回 （毎年度）	**順調**
	実績値	貯水：24 回 降水：12 回	貯水：30 回 降水：12 回	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	水環境対策課

5．自然生態系

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
希少種モニタリング実施回数	目標値	-	25 回	25 回以上 (毎年度)	**順調**
	実績値	-	29 回	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	自然環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
法令規制及び保全事業活動により守られた生物多様性を構成する野生動植物の種類（種）	目標値	-	77 種	77 種 (R7 年度)	**達成**
	実績値	59 種 (R1 年度)	87 種	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	自然環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
生物多様性保全事業等実施個所数	目標値	-	70 件	70 件 (R7 年度)	**達成**
	実績値	52 件 (R1 年度)	93 件	-	担当課
	達成率	-	100%<	-	自然環境課

指標		基準年度	R7	最終目標（年度）	進捗状況
県指定鳥獣保護区面積	目標値	-	41,891ha	42,028ha (R7 年度)	**達成**
	実績値	42,028ha (R1 年度)	41,891ha	-	担当課
	達成率	-	100%	-	自然環境課 農山村振興課

※面積を精査したことにより、基準年より面積が減少したが、範囲に変更は無し。

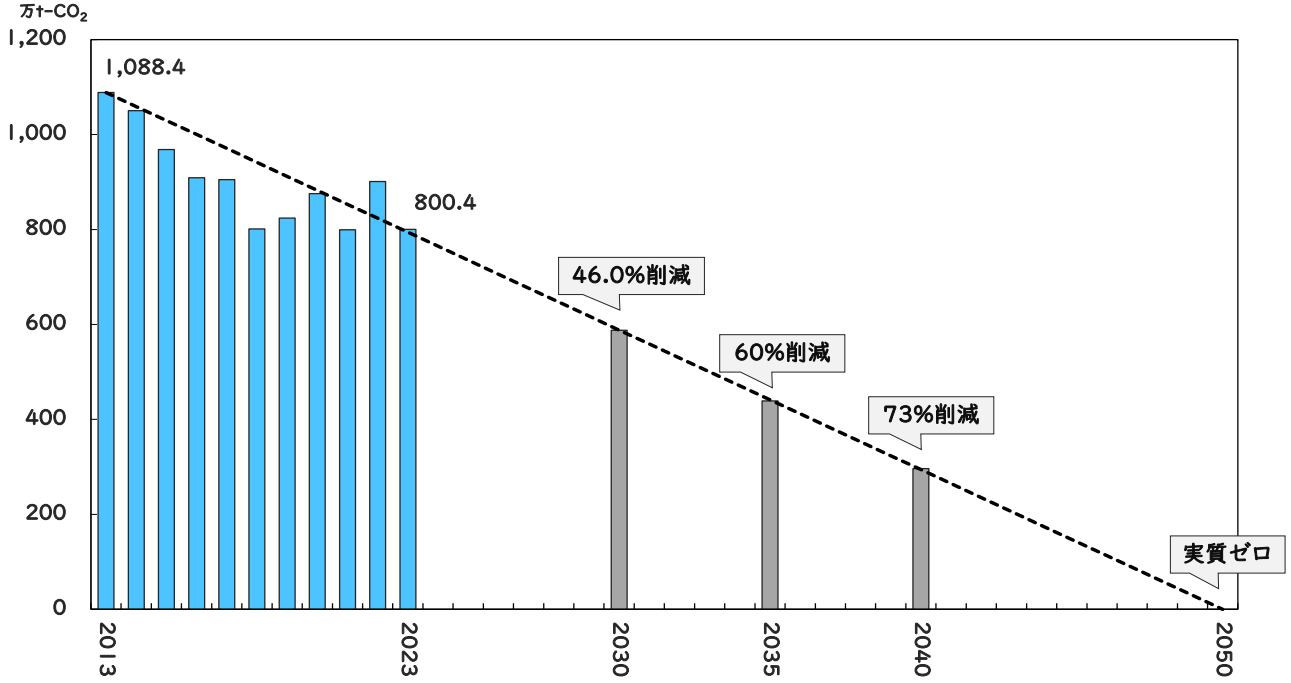
（参考）第２次長崎県地球温暖化（気候変動）対策実行計画の改訂について

（１）改訂理由

令和７年度が本計画期間の中間年度にあたることから、令和７年２月に閣議決定された国の地球温暖化対策計画における削減目標との整合を踏まえた取組内容の見直し等を行った。

（２）削減目標

目標年	目標（見直し前）	目標（見直し後）
2030 年度	【中期】削減率 45.2%	【短期】削減率 46.0%
2035 年度及び 2040 年度	（設定なし）	【中期】削減率 60%及び 73%
2050 年	【長期】脱炭素社会の実現（排出量実質ゼロ）	



（３）改訂内容

・　従来の中期目標（2030 年度）を短期目標とし、新たに中期目標（2035 年度及び 2040 年度）を設定

・　国の目標に合わせ、2030 年度の削減目標を 45.2%から 46.0%に引き上げ

・　記載内容の時点修正

・　既存施策の拡充及び新規施策の実施